

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 3 年 2 月 12 日 (2021.2.12)

【公開番号】特開 2020-100159 (P2020-100159A)
【公開日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)
【年通号数】公開・登録公報 2020-026
【出願番号】特願 2020-66322 (P2020-66322)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/175 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 24 日 (2020.12.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タンク容器を備えインクを収容可能なインクタンクであって、
前記タンク容器は、
前記タンク容器の第 1 面側に第 1 開口部を、前記第 1 面と対向する第 2 面側に第 1 側壁
を、備え、インクを収容可能な第 1 収容室と、
前記第 1 収容室へインクを注入するための注入部と、
前記タンク容器の前記第 2 面側に第 2 開口部を、前記第 1 面側に第 2 側壁を、備え、空
気を収容可能な第 2 収容室と、を有し、
前記インクタンクは、
前記第 2 開口部を封止せず前記第 1 開口部を封止する第 1 封止部材と、
前記第 1 開口部を封止せず前記第 2 開口部を封止する第 2 封止部材と、を有することを
特徴とするインクタンク。

【請求項 2】

前記第 1 収容室と前記第 2 収容室は仕切り部によって仕切られていることを特徴とする
請求項 1 に記載のインクタンク。

【請求項 3】

前記仕切り部は、前記第 1 開口部及び前記第 2 開口部を形成する開口形成部の一部であ
ることを特徴とする請求項 2 に記載のインクタンク。

【請求項 4】

前記タンク容器は、前記第 1 収容室から、インクを吐出する記録ヘッドへインクを供給
するための供給口を有することを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のイン
クタンク。

【請求項 5】

前記供給口は、前記記録ヘッドへインクを供給する供給チューブが接続されることを特
徴とする請求項 4 に記載のインクタンク。

【請求項 6】

前記タンク容器は、外部から前記第 2 収容室へ空気を導入するための大気導入口を有す
ることを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載のインクタンク。

【請求項 7】

前記大気導入口は、前記第 2 収容室の上面に形成されていることを特徴とする請求項 6 に記載のインクタンク。

【請求項 8】

前記タンク容器は、前記第 1 収容室と前記第 2 収容室とを連通させる連通部を有し、前記第 1 収容室は、前記大気導入口、前記第 2 収容室及び前記連通部を介して、大気と連通することを特徴とする請求項 6 または 7 に記載のインクタンク。

【請求項 9】

前記注入部はキャップにより塞がれ、前記キャップは前記第 1 収容室へインクが注入される際に取り外されることを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載のインクタンク。

【請求項 10】

インクを吐出する記録ヘッドにより画像を記録するインクジェット記録装置の前面に取り付け可能であることを特徴とする請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載のインクタンク。

【請求項 11】

前記第 2 収容室は、前記第 1 収容室の上方に形成されていることを特徴とする請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載のインクタンク。

【請求項 12】

タンク容器を備えインクを収容可能なインクタンクを有し、前記インクタンクから供給されたインクを吐出する記録ヘッドにより画像を記録するインクジェット記録装置であって、

前記タンク容器は、

前記タンク容器の第 1 面側に第 1 開口部を、前記第 1 面と対向する第 2 面側に第 1 側壁を、備え、インクを収容可能な第 1 収容室と、

前記第 1 収容室へインクを注入するための注入部と、

前記タンク容器の前記第 2 面側に第 2 開口部を、前記第 1 面側に第 2 側壁を、備え、空気を収容可能な第 2 収容室と、を有し、

前記インクタンクは、

前記第 2 開口部を封止せず前記第 1 開口部を封止する第 1 封止部材と、

前記第 1 開口部を封止せず前記第 2 開口部を封止する第 2 封止部材と、を有することを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 13】

前記第 1 収容室と前記第 2 収容室は仕切り部によって仕切られていることを特徴とする請求項 12 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 14】

前記仕切り部は、前記第 1 開口部及び前記第 2 開口部を形成する開口形成部の一部であることを特徴とする請求項 13 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 15】

前記タンク容器は、前記第 1 収容室から、インクを吐出する記録ヘッドへインクを供給するための供給口を有することを特徴とする請求項 12 から 14 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 16】

前記供給口は、前記記録ヘッドへインクを供給する供給チューブが接続されることを特徴とする請求項 15 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 17】

前記タンク容器は、外部から前記第 2 収容室へ空気を導入するための大気導入口を有することを特徴とする請求項 12 から 16 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 18】

前記大気導入口は、前記第 2 収容室の上面に形成されていることを特徴とする請求項 1

7 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 19】

前記タンク容器は、前記第 1 収容室と前記第 2 収容室とを連通させる連通部を有し、
前記第 1 収容室は、前記大気導入口、前記第 2 収容室及び前記連通部を介して、大気と
連通することを特徴とする請求項 17 または 18 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 20】

前記注入部はキャップにより塞がれ、前記キャップは前記第 1 収容室へインクが注入さ
れる際に取り外されることを特徴とする請求項 12 から 19 のいずれか 1 項に記載のイン
クジェット記録装置。

【請求項 21】

前記インクタンクは、前記インクジェット記録装置の前面に備え付けられていることを
特徴とする請求項 12 から 20 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 22】

前記第 2 収容室は、前記第 1 収容室の上方に形成されていることを特徴とする請求項 1
2 から 21 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係るインクタンクは、タンク容器を備えインクを収容可能なインクタンクであ
って、前記タンク容器は、前記タンク容器の第 1 面側に第 1 開口部を、前記第 1 面と対向
する第 2 面側に第 1 側壁を、備え、インクを収容可能な第 1 収容室と、前記第 1 収容室へ
インクを注入するための注入部と、前記タンク容器の前記第 2 面側に第 2 開口部を、前記
第 1 面側に第 2 側壁を、備え、空気を収容可能な第 2 収容室と、を有し、前記インクタン
クは、前記第 2 開口部を封止せず前記第 1 開口部を封止する第 1 封止部材と、前記第 1 開
口部を封止せず前記第 2 開口部を封止する第 2 封止部材と、を有することを特徴とする。